

人類の出現と文明ブリン ト

名前

問1 古代東アジアの勢力範囲を説明した資料において、漢（前漢）の時代に万里の長城が築かれた場所を文章で表現する場合、その位置関係の説明として最も適切なものはどれですか。（2026年 埼玉県公立入試 類似）

1. 中国大陸の北側に位置する内陸部の境界線に沿って配置されている
2. 日本列島に近い沿岸部に位置し、東方の島々との境界となっている
3. 中国大陸の南部の海岸線に沿って、海上勢力を防ぐように配置されている
4. 朝鮮半島の中央部を横断し、半島を南北に分断するように配置されている

問2 古代アテネで直接民主政が成立・維持された背景や特徴について、現代の民主主義と比較した説明として最も適切なものを選びなさい。（2024年 山梨県公立入試 類似）

1. 選挙によって選ばれた専門の議員が、市民の代わりに法律を制定していた
2. 国家の規模が小さく、市民が特定の場所に集まって直接議論することが可能だった
3. 通信技術が発達していたため、遠隔地からでも市民が投票に参加できた
4. 全ての住民が平等な権利を持っていたため、争いなく物事が決定されていた

問3 日本の歴史を、社会の仕組みの変化に基づいて大きく4つの時代に区分した場合、1500年頃から1800年代後半までの、織田信長・豊臣秀吉による統一政策や江戸幕府の支配が行われていた時代を何と呼びますか。（2021年 大分県公立入試 類似）

1. 近代・現代
2. 中世
3. 近世
4. 原始・古代

問4 十字軍の遠征が失敗に終わり、教皇や教会の権威が揺らぎ始めた後のヨーロッパでは、教会のあり方を批判する動きが起きました。ドイツにおいて「教会の免許符（贖宥状）を購入することで罪の許しが得られると主張する説教者は間違いである」という意見書を発表し、宗教改革を始めた人物は誰ですか。（2023年 山梨県公立入試 類似）

1. ジャン・カルバン
2. イグナティウス・ロヨラ
3. フランシスコ・ザビエル
4. マルティン・ルター

問5 古代ギリシャのポリスにおいて、市民が政治に参加できた主な理由として、軍事面での役割の変化が挙げられます。当時の市民はどのような姿で戦いに参加することで、政治的発言力を高めましたか。（2025年 山口県公立入試 類似）

1. 騎士として馬に乗り、個人の武勇を競った
2. 傭兵として雇われ、職業軍人として戦った
3. 重装歩兵として密集陣形を組んで戦った
4. 戦車を操り、遠距離から弓矢で攻撃した

問6 7世紀のアラビア半島において、唯一の神アラーから啓示を受けたムハンマドによって創始された宗教は何か、名称を答えなさい。（2026年 三重県公立入試 類似）

1. イスラム教
2. キリスト教
3. 仏教
4. ヒンドウ教

問7 紀元前2500年ごろ、現在のパキスタン付近を流れるインダス川流域で栄えた文明において使用され、石製の印章（印鑑）などに刻まれているものの、現在も解読されていない文字を何といいますか。（2017年 長崎県公立入試 類似）

1. 神聖文字（ヒエログリフ）
2. 甲骨文字
3. 楔形文字
4. インダス文字

問8 メソポタミア文明において、太陰暦や楔形文字といった文化が発達した地理的な背景として、適切な説明はどれですか。（2016年 大分県公立入試 類似）

1. チグリス川とユーフラテス川という二つの大河の恵みにより農業が発達し、収穫物の管理や記録の必要性が生じたため。
2. 広大な黄河流域において、天の意思を占うための記録媒体として粘土が最も入手しやすかったため。
3. ナイル川が毎年決まった時期に氾濫するため、その時期を正確に把握するための測量術や暦が必要となったため。
4. インダス川流域のような計画的な都市構造を持たなかったため、個別の住宅で排水を管理する必要があったため。

問9 古代中国の王朝である殷（商）において、政治のあり方と文字の成り立ちについて述べた文として、最も適切なものを選びなさい。（2020年 岐阜県公立入試 類似）

1. バビルスに記録された象形文字を用いて、ナイル川の氾濫を予測する天文学が発達した。
2. 亀の甲羅や牛の骨に占いの結果を刻む甲骨文字が使われ、それが漢字の原形となった。
3. 木簡や竹簡に墨で文字を書く技術が広まり、律令に基づいた法治国家の基礎が築かれた。
4. 粘土板に刻まれた楔形文字を用いて、目には目を、歯には歯をで知られる法典が記された。

問10 紀元前16世紀ごろの中国で成立した殷（いん）の遺跡からは、亀の甲羅や動物の骨に文字が刻まれた資料が数多く出土しています。この資料に刻まれた、現在の漢字の起源とされる文字を何といいますか。（2015年 長崎県公立入試 類似）

1. ヒエログリフ
2. 象形文字
3. 甲骨文字
4. 楔形文字

問11 18世紀半ばから19世紀末にかけてのロンドンでは、人口が約100万人から650万人近くへと垂直に近い角度で急増しました。これに伴い、テムズ川の水質悪化が深刻な社会問題となりましたが、この時期に汚染が急速に進んだ背景として最も適切な説明を選びなさい。（2025年 島根県公立入試 類似）

1. 石炭の大量消費によって発生した硫酸化物が雨に溶け、強い酸性雨となって河川の生態系を破壊したため。
2. 世界的な気温上昇によってテムズ川の水量が減少し、もともと川に含まれていた有害物質の濃度が相対的に高まったため。
3. 急激な人口集中に対して下水道などのインフラ整備が追いつかず、家庭からの生活排水が直接河川に流れ込んだため。
4. 産業革命による工場建設が進んだことで、工場から排出される化学物質を含んだ排水が主な汚染源となったため。

問12 古代文明における文字の記録方法と、その文明が成立した地理的条件の組み合わせとして、メソポタミア文明について正しく述べたものはどれですか。（2024年 佐賀県公立入試 類似）

1. 大河からもたらされる良質な粘土を板状にし、鋭い線の組み合わせによる文字を刻んだ。
2. 河畔に自生するパピルスという植物から紙のようなものを作り、そこに鳥や蛇などを模した文字を書いた。
3. 占いの道具として、亀の甲羅や牛の骨を使い、そこに複雑な線を組み合わせで刻んだ。
4. 川の周辺で採れる石に、主に商業活動の記録として、動物や人物の姿を彫り込んだ。

問13 石の柱に刻まれた「ハンムラビ法典」には、くさび形文字で「目には目を、歯には歯を」という原則が記されている。このように、法律を文字として記録し、公開した目的として最も適切なものはどれか。（2022年 和歌山県公立入試 類似）

1. 文字を読めない民衆のために、刑罰の内容を絵で分かりやすく示すため
2. 特定の神官階級にのみ法律を伝え、民衆を秘密裏に支配するため
3. 他国との貿易において、商品の価格や取引のルールを共通化するため
4. 裁判の基準を明確にし、広大な領土を統一的なルールで統治するため

答え合わせ・解説

問1	答え 1 中国大陸の北側に位置する内陸部の境界線に沿って配置されている	漢の時代の万里の長城は、王朝の北限を示すように、現在の中国の内陸部から黄河の北側、さらには朝鮮半島の付け根付近にかけての境界線上に築かれました。これは、農耕定住生活を送る漢の勢力圏と、それより北側に広がる遊牧民族の活動圏を物理的に切り分ける境界線の役割を果たしていました。
問2	答え 2 国家の規模が小さく、市民が特定の場所に集まって直接議論することが可能だった	古代ギリシャのポリス（都市国家）は、現代の国家に比べて人口や面積の規模が非常に小さかったため、市民が一堂に会して直接議論する「直接民主政」が可能でした。現代の国家では規模が大きすぎるため、代表者を選ぶ「間接民主政（議会制民主主義）」が一般的ですが、アテネでは市民が自ら国政に携わる形態がとられていました。
問3	答え 3 近世	日本の歴史区分において、戦国時代の終焉から明治維新までの期間は「近世」に分類されます。この時期は兵農分離が進み、幕藩体制という統一的な政治組織が確立されたことが大きな特徴です。500年頃までの「原始・古代」、武士の台頭が見られる1000年頃からの「中世」と区別されます。
問4	答え 4 マルティン・ルター	十字軍の失敗などによってカトリック教会の権威が低下する中、16世紀にドイツのルターが「九十五ヶ条の論題」を発表し、教会の腐敗を批判しました。これがきっかけとなり、聖書を信仰のよりどころとするプロテスタントが誕生する宗教改革へと発展しました。
問5	答え 3 重装歩兵として密集陣形を組んで戦った	商工業の発展により武器を自費で用意できるようになった平民たちは、「重装歩兵」としてポリスの防衛を担うようになりました。彼らが密集陣形（ファランクス）を組んで戦いの主力となったことで、国防に貢献しているという自負が生まれ、それが参政権を要求する背景となりました。このプロセスが、王政から民主政へと移行する大きな要因となりました。
問6	答え 1 イスラム教	ムハンマドは商業都市メッカで、唯一神アラウの啓示を受けたとしてこの宗教を始めました。聖典をコーランとし、信者の平等や一日に数回の礼拝など、生活全般にわたる厳しい教えを定めたことで、アラビア半島から急速に広まりました。
問7	答え 4 インダス文字	インダス文明で用いられた文字は、象形文字に近い形態を持っており、これまでに約400種類の記号が確認されています。主に印章と呼ばれる石のハンコに動物の絵とともに刻まれており、交易の際の所有権を示すために使われたと考えられていますが、ロゼッタ・ストーンのような翻訳の鍵となる資料が見つかっていないため、今もなお未解読のままです。
問8	答え 1 チグリス川とユーフラテス川という二つの大河の恵みにより農業が発達し、収穫物の管理や記録の必要性が生じたため。	農業の発達により集団生活が大規模化すると、神殿での貢納品の管理や商業取引の記録が必要になりました。そこで身近にあった粘土を利用して楔形文字が刻まれ、農業に不可欠な時期の把握のために暦が発達しました。ナイル川の氾濫はエジプト文明、計画的な都市構造はインダス文明、占いによる記録は中国文明の文脈です。
問9	答え 2 亀の甲羅や牛の骨に占いの結果を刻む甲骨文字が使われ、それが漢字の原形となった。	殷の時代は、王が占いによって国政の重要事項を決定する神権政治が行われていました。その占いの道具として亀の甲羅や動物の骨が使われ、そこに刻まれた「甲骨文字」が現在の漢字のルーツとなりました。他の選択肢は、エジプト文明やメソポタミア文明、あるいは後の時代の中国の制度に関する説明です。
問10	答え 3 甲骨文字	中国最古の王朝とされる殷では、政治の重要な事柄を決定する際に神の意志を問う占いが行われていました。その占いの結果を亀の甲羅（甲）や動物の骨（骨）に刻んで記録したものが、現在の漢字のもとになった甲骨文字です。この文字が発見された都の跡は「殷墟（いんきょ）」と呼ばれ、当時の高度な文明を伝えています。
問11	答え 3 急激な人口集中に対して下水道などのインフラ整備が追いつかず、家庭からの生活排水が直接河川に流れ込んだため。	産業革命期の大都市では、短期間に爆発的な人口増加が起こりました。当時の都市開発において、増え続ける住民が出す生活排水を処理する仕組みが十分に整っていなかったことが、テムズ川の深刻な水質汚濁を招く直接的な原因となりました。工場の排水も問題ではありましたが、この時期のロンドンにおける最大の汚染要因は未処理の生活排水でした。
問12	答え 1 大河からもたらされる良質な粘土を板状にし、鋭い線の組み合わせによる文字を刻んだ。	メソポタミア文明が誕生した地域は、チグリス川・ユーフラテス川の氾濫によって堆積した肥沃な土壌が特徴です。石材や紙の原料が手に入りにくかった一方で、豊富に存在する泥（粘土）を記録媒体として活用する知恵が生まれました。この粘土板にくさび状の跡をつけることで、天体の観測記録やハンムラビ法典などの法規、商業取引の記録などが後世に残されることとなりました。
問13	答え 4 裁判の基準を明確にし、広大な領土を統一的なルールで統治するため	ハンムラビ王は、メソポタミアを統一した際、それまでバラバラだった慣習やルールを「成文法（文字に書かれた法律）」としてまとめました。誰の目にも見える形で法律を提示することで、公平な裁判の基準を示し、王の権威のもとで社会秩序を安定させる狙いがありました。